



キャベツひと玉の
値段に敏感でありたい

目黒区議会議員
橋本しょうへい
区政レポート



Facebook
(公式)



Twitter

Vol. 5
2019.11.28 発行

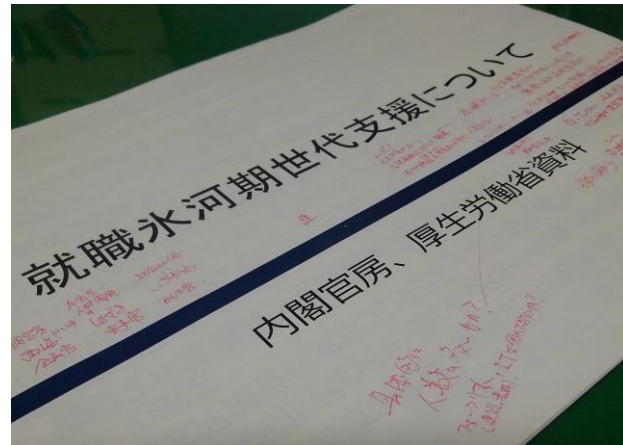
橋本しょうへい事務所
〒153-0052
目黒区祐天寺2-17-3-108
Tel 080-5090-2560
Mail info@shohel.tokyo

正規雇用、増やせるか!?

11/14(木)参議院議員会館にて、超党派の「関東若手市議会議員の会」主催の勉強会に行ってきました。主に35~44歳の世代をターゲットにした政策ではありますが、私も就職活動が厳しかった世代の一人として、また非正規雇用が8割という企業で働いていた一人として、非常に興味のあるテーマでした。また政府が何かを進める時の自治体の関わりかたも垣間見る事ができました。

さて政府の「骨太方針2019」では就職氷河期世代支援プログラムとして、不本意に非正規雇用で働くかたや引きこもりのかたを含む100万人程度のかたの中から、3年間で正規雇用者を30万人増やすことを目指しています。

このプログラムで来年度は1,344億円の予算を要求し、相談支援体制やリカレント教育、資格取得やひきこもり支援をしていくとのことです。残念ながら30万人という目標に合わせて各事業の計画を立てたわけでも、それぞれの事業で見込まれる正規雇用の数字を積み上げて30万人という目標を立てたわけでもなく、信憑性は疑問です。また就業には働く人と雇う会社のニーズが合う必要がありますが、会社側が求める正規雇用に関してはトラック運転手や警備、建設や農林業といったものが多いように見受けられました(内閣府のかたに尋ねたところ、一部は業界の要望を盛り込んだと聞きました)。これでうまく30万人の正規雇用者が増えるかどうかは疑問がありますが、ひきこもりの地域支援センターと自立相談支援機関の連携強化や、本人や家族へのアウトリーチ(行政が積極的に出向いて働きかけるといった手法)も充実させていくとのことです。一介の区議会議員としては、目黒区で使えそうな事業がないか、国会の予算特別委員会や今後の動向にも注目したいです。



他の参加者に先駆けて官僚のかたに質問した際はドキドキ!

目黒区議会第4回定例会

そもそも、定例会って何をしているの？



本会議場、私の議席からの風景。

11/22(金)、目黒区議会の第4回定例会が招集されました。

今回は来年度職員や幼稚園の先生、区長の給与について、区民住宅や区立保育所の廃止(保育所は民営に移行)など9本の条例(追加されたものも含む)、新規の4本を含む7本の陳情、共産党から提出された2本の意見書などが審議されます。

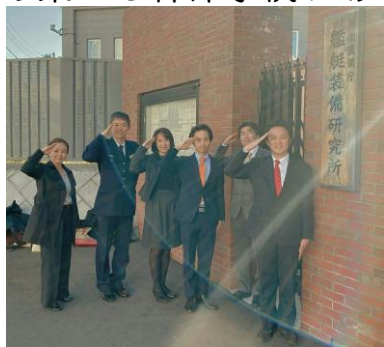
議会で決議する内容のほとんどは地方自治法の第96条に記載されているので、もし興味があればご覧ください。

さて、今回の定例会の流れはだいたい次のようになります。招集された初日～2日目(11/22(金)、25(月))に本会議場で一般質問(議員が訊きたいことを訪ね、区長や教育長が答えます)、3日目(26(火))に本会議場で議案について副区長から説明し、各委員会に付託。4～5日目(27(水)、28(木))に担当する各委員会でそれぞれ審議した後、事務整理を挟んで最終(12/5(木))に本会議で採決します。

今回は職員や区長の給与についての議題が途中で追加されたため、28(木)にイレギュ

共済病院横の自衛隊基地の中身は?!

11/21(木)は立憲民主党の目黒区議会議員5人で、中目黒の航空自衛隊目黒基地と品川児童相談所を視察。基地内部は鑑定装備研究所と自衛隊のエリートが全国から集まる幹部学校があります。地方の各基地と違って迫力のある装備品はありませんが、皆さんの凜とした佇まいにこちらの背筋も伸びる思いでした。品川児童相談所は文教・子ども委員会でもう一度改めて視察するので、次回は今回の情報をもとに掘り下げた質問をしていきたいです。



正門は恵比寿側。ありがとうございました！

行政の視点から学ぶ防災

11/20(水)は港区議会にて板橋区危機管理担当部長の経験もある鍵屋教授から、様々な視点から行政の防災を学びました。中でも印象に残ったのは、①東日本大震災では自治体や福祉施設の職員の死者も多く、事後対応に備えるためにも任務放棄の基準が必要であるという考え方、②耐震化政策は高所得の持ち家のかたを対象にしたものが多く、低所得層や賃貸への対策も必要であるということ、③災害対策本部が設置されている応急対策期には議会を休止し、議員は地域での支援活動や復旧・復興期の計画策定や調整に力を注ぐべきという考え方の3点でした。一朝一夕にはいきませんが、

災害はいつ起きるかわかりません。できることからボランティアで訪れた真備町を思い出しますとつずつ進めていきます。



ボランティアで訪れた真備町を思い出します

ラーな形で本会議が入ったほか、時期によっては決算特別委員会や予算特別委員会(いずれも目黒区の監査担当の議員以外が出席)が入ります。年明けの第1回定例会では予算特別委員会や一般質問で発言する機会もあります。目黒区の来年度のお金の使い途や区政全般に関する質問内容についての様々なご意見、ぜひお聞かせ頂けたら幸いです。メールや各SNSはお手数ですが1面のヘッダーをご覧ください！

橋本しょうへい プロフィール

1989(平成元年)6月6日神奈川県生まれ 埼玉県立熊谷高等学校、明治大学政治経済学部卒
(株)ダイエーを経て手塚よしお秘書 2019(令和元年)目黒区議会初当選
<所属>文教・子ども委員会 長期計画審議会 目黒区国民健康保険事業の運営に関する協議会
<趣味>自転車、空手(和道流、松濤館)、スキー <好きな言葉>温厚篤実、一意専心
<好きなもの>みかん、麻婆豆腐、クラフトビール

RIKKEN
MINSHU
号外

立憲民主編集部
〒102-0093
東京都千代田区平河町
2-12-4 ふじビル3F
Tel. 03-6811-2301
Fax. 03-6811-2302
goiken@cdp-japan.net
<http://cdp-japan.jp/>